

2025 業務改善

5F病棟テーマ
「内服薬のセット方法の見直し」

業務改善係:5F病棟 阿部主任、須崎

目的

- 受け持ちNsが自己にて内服薬をセットすることで内服への意識を高める

新しい内服セット方法と投与方法

◆セット方法

現行:

リーダーNsが昼食前、夕食前に内服セットする。または、手の空いたフリーorメンバーが行う。



新方法:

朝、昼のラウンド前に各受け持ちNsがセットする。セット後にリーダーNsが薬剤カートをチェックする。

◆投与方法

現行:

受け持ちNs関係なく、投与する。



新方法:

基本的に受け持ちNsが投与し、投与できない場合は同Nsが責任を持って他Nsに依頼する。

なぜ、このテーマを選んだか。

☒ 現状

- ・内服セットはリーダーが実施。投与はその場にいるリーダーとメンバーが実施。
- ・受け持ちNsが投与するとは限らない。

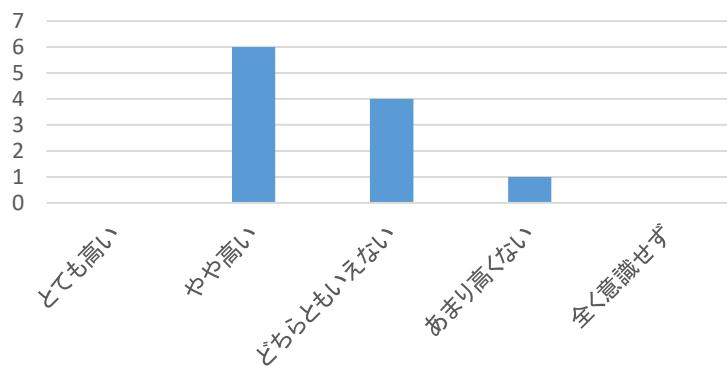
☒ 新しいセット方法を選んだ理由

- ・受け持ちNsが内服セット・投与することで、受け持ちPtの内服状況を把握する機会が増え、内服薬への意識が高まるのではないか。
- ・以前は、受け持ちNsが内服セットをしていた。
- ・現行方法を変更するとしても、極力負担の少ない方法を選択したいと思った。

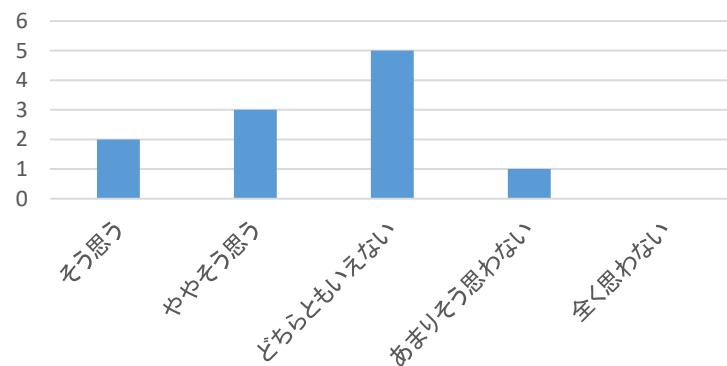
実施1回目を終えて -アンケート結果-

(実施期間9/26~10/4)

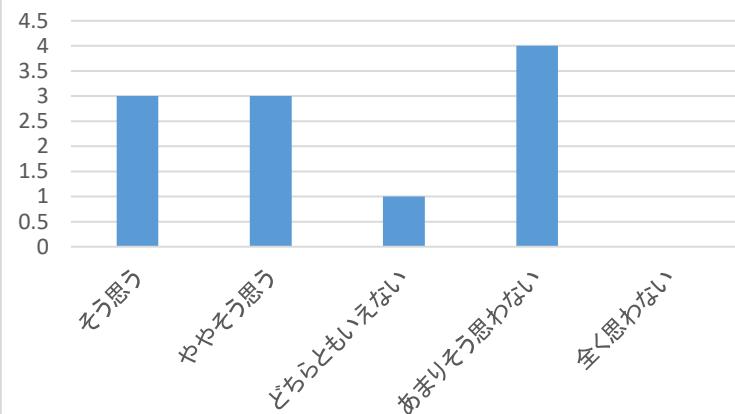
I. 実施前、内服への意識はどの程度でしたか。



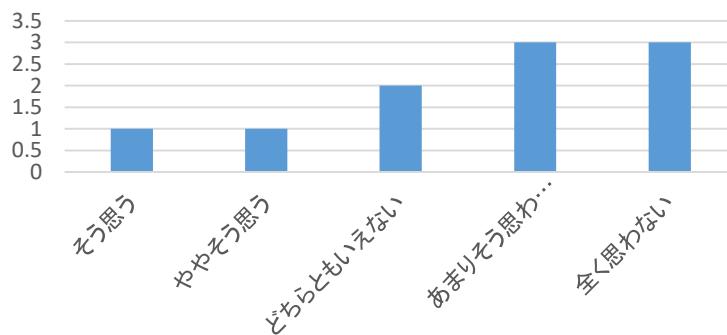
II. 実施前と比べて、内服薬への意識は高まりましたか。



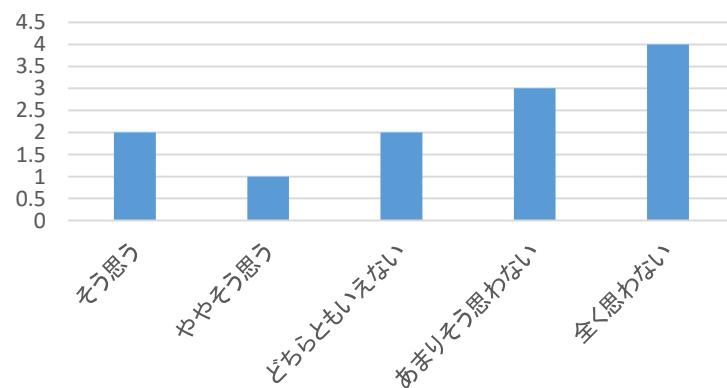
III. 実際にセットできましたか。



IV. 時間内のセットが困難な場合のリーダーや他スタッフへの報告や内服依頼はスムーズにできましたか。



V. 今回実施した新たな方法に移行することが望ましいと思いますか。



実施1回目を終えて -意見と分析-

■意見

○賛成意見

- ・内服セットはリーダーの仕事と思っているところを、各自がセットすることで「のませなくては！」との意識が高まり、責任の所在も明らかになる。

× 反対意見

- ・内服のセットにより、内服薬への意識が高まるとは思えない。
- ・ラウンド前やラウンド中に内服をセットすることは時間的に困難、大変。

△その他

- ・受け持ちの内服セットには賛成だが、意識を高める為には他の方法を考えた方がいい。

★分析

- ・受け持ちによる内服セットを続けたとしても、そのことが内服への意識を高めることにはつながりそうもなかった。
- ・受け持ちの負担が増えることの方が問題。
- ・実施期間中にセット漏れが生じた。



- ☆内服をセットする人の明確化
- ☆責任所在の明確化
- ☆セット漏れの防止

以上を踏まえた方法の実践が必要となった。

2回目の実施方法

(実施期間:11/27~12/4)

◆セット方法

- ① リーダーが昼食の内服薬をセット
- ② リーダーがセット後に他メンバー(orフリー)に声をかけ、内服カートに内服薬が残っていないか確認してもらう
- ③ 昼休憩ではないスタッフで内服薬を投与
- ④ リーダーが夕食の内服薬をセット
- ⑤ リーダーはセット後に他メンバー(orフリー)に声をかけ、内服カートに内服薬が残っていないか確認してもらう
- ⑥ 夕食時はロング勤務者が内服薬を投与

◆ポイント

★ルールの明確化

- ・現状は基本的にリーダーが内服薬をセットしているが、今後もリーダーの業務とする。リーダーが忙しくセットが難しい場合は、他のスタッフに依頼する。

★漏れ防止

- ・内服セット後に再度残薬の有無のチェックをすることで、カート内のヒートの残りやセット忘れを防ぐ。必ずチェックを実施する。

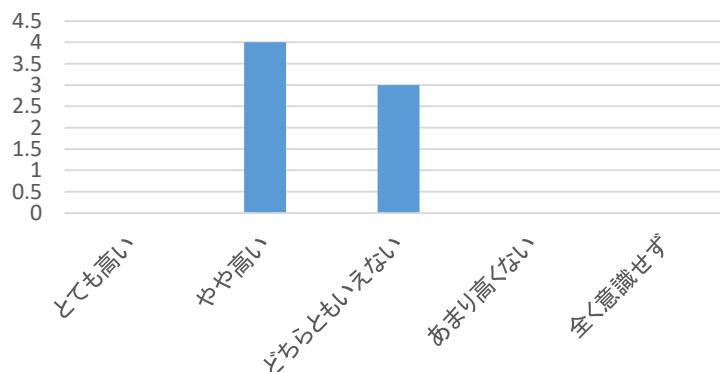
★責任の所在

- ・リーダーは内服薬の準備者として責任を持ち、各投与者は内服薬の投与に対する責任を持つ。

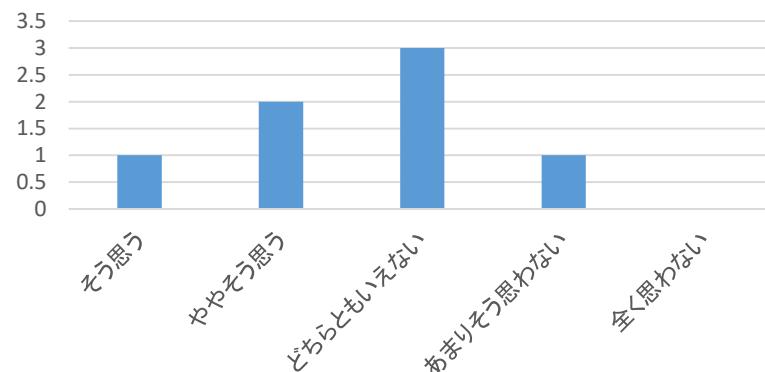
実施2回目を終えて -アンケート結果-

(実施期間(11/27~12/4)

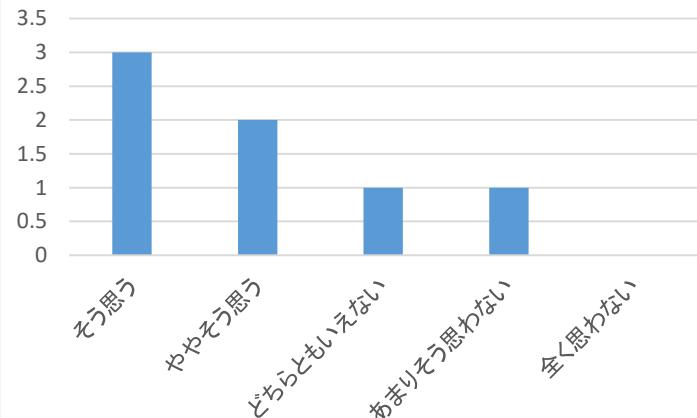
I. 実施前、内服への意識はどの程度でしたか。



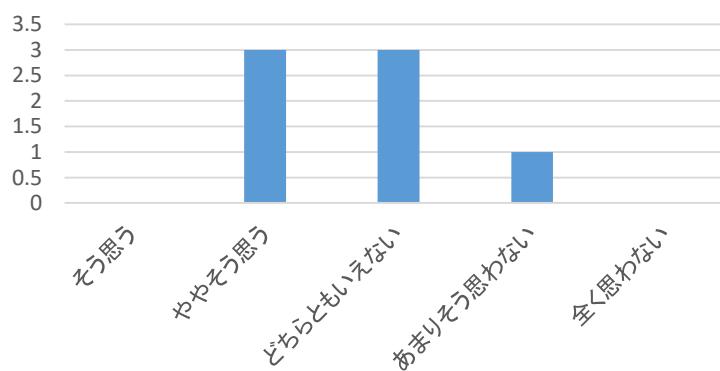
II. 実施前と比べて、内服薬への意識は高まりましたか。



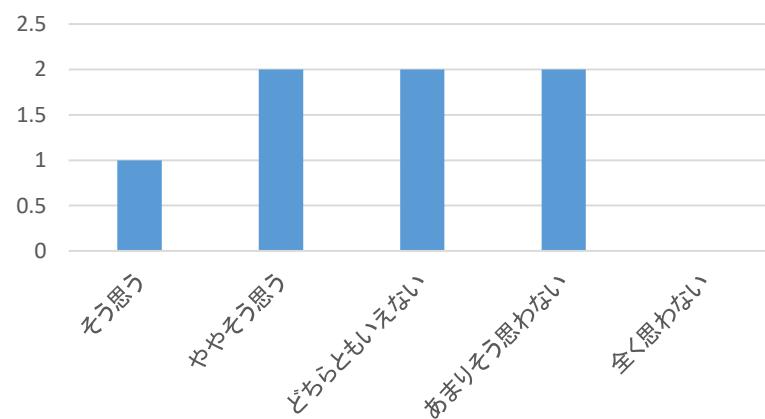
III. 実際にセットできましたか。



IV. 時間内のセットが困難な場合のリーダーや他スタッフへの報告や内服依頼はスムーズにできましたか。



V. 今回実施した新たな方法に移行することが望ましいと思いますか。



実施2回目を終えて -意見と分析-

■意見

○賛成意見

- ・1回目の内服セット後、配薬を開けた状態にしておくのはどうか。リーダー以外が、2回目チェックが終わっていないことに気づける。2回目チェックの手間も省ける。

× 反対意見

- ・方法は変更せず、声掛けを継続する。
- ・そもそも「内服への意識」が曖昧。内服方法を変えたところで意識は変わらない。

★分析

- ・1回目、2回目と実施し、受け持ちNsが内服セットを行ったり、セット時のWチェックを行ったりすることが、内服への意識を高めることは直接は繋がらなかった。
しかし、2回目の受け入れはよかったです。

♪結果



- ・現行方法(リーダーが内服薬をセット)を維持しつつ、漏れがないか確認をすることとなった。
- ・今後も、☆内服をセットする人の明確化
☆責任所在の明確化
☆セット漏れの防止

以上、3点について検討を続けることは必要と考える。

目を通していただいた方々、
ありがとうございました。